

# 次世代モビリティ実装プロジェクト



篠崎 毅 Shinozaki Takeshi  
交通政策部長



1992年入社。大規模道路プロジェクトの事業評価や経済効果分析などに従事。近年は自動運転を含む次世代モビリティの社会実装や交通インフラの料金施策への関与など、スマートモビリティ社会の実現を目指す。

## 自動運転など次世代モビリティの取組みにおける建設コンサルタント業界トップランナー！

- ◆ 次世代モビリティに関する制度設計や技術開発支援、道路空間のあり方検討などを通して、社会実装に向けた展開を支援しています
- ◆ 次世代モビリティの運行社会実験においては、車両運行管理システムの開発・公開等を通じて、円滑な実験実施を支援しています

### 本ソリューションの背景 (社会ニーズ) Background

#### 2010～ 超小型モビリティ

##### 関連実績

- \* 超小型モビリティ導入に向けたガイドライン策定
- \* トヨタ自動車歩行領域EVの公道実証実験支援
- \* 超小型モビリティシンポジウム開催支援



#### 2015～ 自動運転 (技術開発支援)

##### 関連実績

- \* SIP大規模実証実験
- \* 自動運転車両による交通流への影響評価に係るシミュレーション



#### 2017～ 自動運転 (実証実験、政策立案)

##### 関連実績

- \* 中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス
- \* 都市交通や郊外住宅団地等における自動運転技術の導入に関する調査検討
- \* 自動車OEM、IT企業による自動運転公道実験支援



#### 2020～ スマートシティ・MaaS

##### 関連実績

- \* 柏の葉での自動運転バス運行支援
- \* 団地での歩行領域EV実験、導入検討
- \* 索道を含む次世代交通導入企画



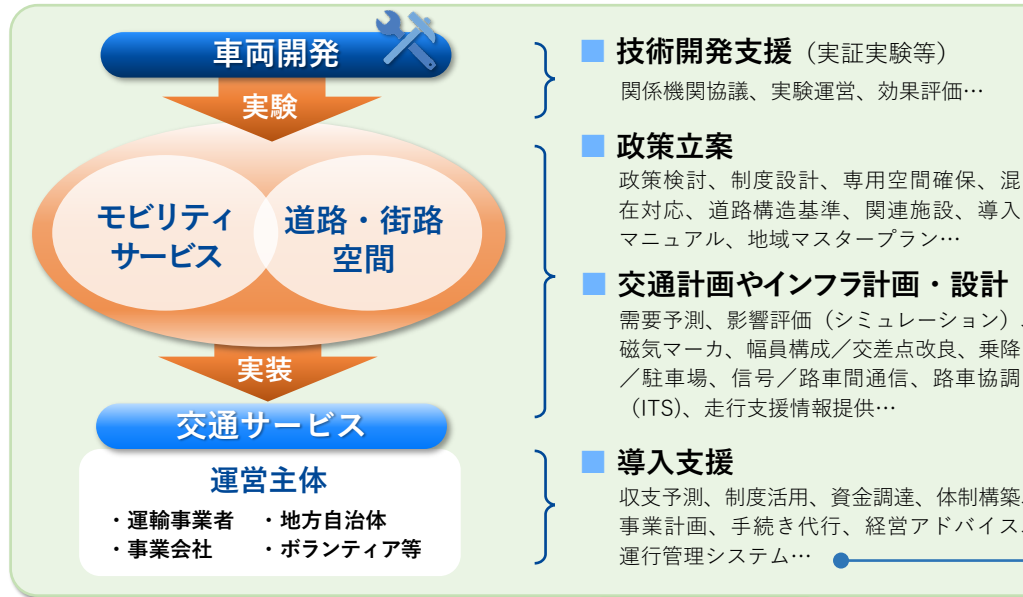
#### 2021 自動運転・運転支援アーキテクチャー「もびすけ」公開

- \* 福岡県みやま市での自動運転サービスとコムバスへの導入

#### 2021～ 次世代モビリティ×エネルギーマネジメント

### 提供するソリューション & サービス

政策立案、計画・設計、導入支援まで一貫支援！  
交通やまちづくりのプロとして、スマートモビリティ社会の実現に向けた次世代モビリティの技術開発を行っています



### Solutions & Services



#### 技術開発



既存コミュニティバスから、オンデマンドバス、自動運転バスまで幅広く適用可能

### 交通まちづくり・スマートシティ

#### 地域交通計画支援

- 地域公共交通計画、地域交通戦略
- コミュニティバス計画



#### MaaSへの取り組み

- 次世代モビリティ社会実装
- 次世代交通拠点計画
- モビリティDX



#### カーボンニュートラルへの取り組み支援

- EVを導入・活用した地域エネルギーマネジメント